

公表

事業所における評価総括（児童発達支援）



○事業所名	チャイルドSP花丘		
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 1日 ~ 令和7年 10月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6世帯	(回答者数)
○従業員評価実施期間	令和7年 10月 1日 ~ 令和7年 10月 31日		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 1日		

<結果>

令和7年度 PROGRESS 株式会社チャイルド SP 花丘として新スタートしました。

1年に1度実施している保護者評価ですが、今年度も全世帯にご回答いただきました。いつも事業所の支援にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。チャイルド SP 花丘で過ごす子ども達の笑顔をよりリアルにお伝えしたいという思いから、連絡帳にICTを導入しました。日々目まぐるしく成長していく子ども達の個々の育ちに寄り添いながら、課題を共有していきたいと思っています。私たちの願いは「子ども達が自分らしく、幸せに生きる力を育てていくこと」です。この現代社会を生きていくうえで、くじけない、しなやかな心を育てるために社会情動的スキル(非認知能力)の向上を目指し支援をしています。旺盛な好奇心や集中力、自己制御力、あるいは「できた!」という自己肯定感や有能感、頑張りどころで頑張れる力、または楽天的であるということ。児童発達支援の時期に、自分を愛するという生涯において大切なスキルを身につけられるよう丁寧に関わります。

【環境・体制について】

現在、児童発達支援管理責任者1名、保育士1名、児童指導員3名で支援しています。基本的に児童発達支援は個の支援に特化しています。個々の課題に応じて放課後の時間に小集団の中で支援提供する場合もございます。エンパワメントの視点をもつ指導員が寄り添い支援できる体制を整えています。

【適切な支援の提供について】

「個性を大切にいいところを評価していただきありがとうございます」とご意見をいただきました。また、こどものことを十分に理解し特性に応じた専門性のある支援が受けられているかの問いには100%はいの回答をいただきました。家族イベントについて「参加していませんが家族参加のイベントもありとてもいいと思っています」とご回答いただきました。本人支援、家族支援において、地域の専門家として密な支援提供ができるよう精進します。

【保護者への説明等について】

全ての問いに対して100%はいの回答をいただきました。今後も専門的知見と愛情をもった目線で課題への具体的手立てを提案します。また随時相談、我が子自慢を受け付けます。

【非常時の対応について】

契約時に、感染症及び非常災害時の対応マニュアルをお渡ししご説明しています。避難訓練においては消防署にご協力いただき年2回の訓練を実施しています。また長崎市少年消防クラブに所属し地域の防災イベントへの参加や花丘町の民生委員さんと情報交換を行い対策しています。

【満足度について】

「毎日、今日はチャイルド?と聞いてきます笑」「スタッフ一人一人が、子どもに寄り添って下さり楽しそうに支援をしてくださるので安心して任せられます。いつもありがとうございます。」等ご意見をいただき満足度に関しても100%の回答をいただきました。誠にありがとうございます。事業所の理念ウェルビーイングの尊重とオルタナティブな生き方の提示を根本に、いつも心の傍らにファンタジーをもって、子ども達との日々を未来につながる実りある1日にできますようチームで支援に取り組んで参ります。今後ともご協力よろしくお願いたします。